



院長
伊藤 真理子
プロフィール

●(いとう・まりこ) 1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。

真理子先生の

女性の **と** **カ** **タ**

尿道の病気

更年期を過ぎた方で、ある日、下着に真っ赤な血液が付いていてビックリしたという方はいらっしゃいませんか？

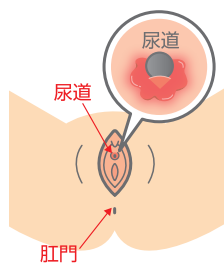
尿道カルンケルとは

そんな場合、60代以上の方に多く見られる「尿道カルンケル」が疑われます。症状は尿の出口である尿道口の回りが皮膚の色と明らかに異なるピンク色や赤色にぶつくり腫れて、柔らかく出血しやすくなります。

腫瘍ではないとされていますが、下着に付着した真っ赤な血液を目にするのと大半の方は深刻な病気に駆け込んでいらつしやるものです。

症状重ければ手術も

婦人科では出血が子宮や膣などからでないことを十分確認したうえで、下着と擦れないよう尿道



腫瘍でないことが大半

口に軟膏を塗り、炎症を抑えるための飲み薬を差し上げています。これで腫れは引き、症状もほとんど取れます。感染が疑わしい場合は抗生物質も処方します。

ただ頻繁に繰り返す場合や、出血が止まらない、尿が出にくい、腫れが大きいといった場合は手術が必要なこともあります。

「尿道脱」とは

これと似た病気に「尿道脱」があります。症状は尿道内側の粘膜が外側にめくれ、赤く飛び出しています。生まれつきの体質もあれば出産の影響

響もあります。

以前に子宮が飛び出す「子宮脱」という病気についてお話ししましたが、「尿道脱」も重いものを持つたり便秘や咳など腹圧をかけることで症状は悪化します。ただ尿道カルンケルと同様、症状が深刻でなければ経過観察で様子をみます。

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町6-35

●診療時間

【平日】午前/8時30分～12時

午後/14時～17時

【土曜】午前/8時～12時

●休診日

日・祝祭日

木・土曜日は午後休診となります。

